



JFE

JFEグループ

2012年度 上期決算

2012年度 業績見通し

2012年10月24日

- JFEグループ[○]2012年度上期決算
及び 2012年度業績見通し
 - ・JFEスチール
 - ・JFEエンジニアリング/JFE商事/ユニバーサル造船
 - ・JFEホールディングス
- トピックス

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

JFEグループ^o

2012年度 上期決算



2012年度上期決算

(単位: 億円)

	2011年度 上期実績	2012年度 上期実績	増減
売上高	15,693	14,546	▲ 1,147
営業利益	529	111	▲ 418
営業外損益	▲ 23	▲ 70	▲ 47
経常利益	506	40	▲ 466
特別損益	▲ 940	▲ 163	777
税前提利益	▲ 434	▲ 122	312
税・少持	191	137	▲ 54
当期利益	▲ 243	14	257

2012年度上期決算

セグメント別売上高/経常利益

(単位: 億円)

		2011年度 上期実績	2012年度 上期実績	増減
売上高	鉄鋼事業	13,719	12,699	▲ 1,020
	エンジニアリング事業	1,045	1,127	82
	造船事業	1,143	923	▲ 220
	LSI事業	111	48	▲ 63
	調整額	▲ 327	▲ 253	74
			15,693	14,546
経常利益	鉄鋼事業	377	▲ 30	▲ 407
	エンジニアリング事業	10	47	37
	造船事業	110	44	▲ 66
	LSI事業	6	4	▲ 2
	調整額	1	▲ 24	▲ 25
			506	40

JFEグループ

2012年度 連結業績見通し



JFE

2012年度業績見通し

JFEホールディングス

対 前 回

(単位:億円)

	2012年度見通し(前回)		2012年度見通し(今回)		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	15,000	33,000	14,546	31,800	▲ 454	▲ 1,200
営業利益	100	1,000	111	550	11	▲ 450
営業外損益	▲ 50	▲ 100	▲ 70	▲ 100	▲ 20	0
経常利益	50	900	40	450	▲ 10	▲ 450
特別損益	0	100	▲ 163	100	▲ 163	0
税 前 利 益	50	1,000	▲ 122	550	▲ 172	▲ 450
税・少持	100	▲ 200	137	▲ 200	37	0
当 期 利 益	150	800	14	350	▲ 136	▲ 450
ROS	0.3%	2.7%	0.3%	1.4%	0.0%	▲ 1.3%



JFE

2012年度業績見通し

JFEホールディングス

セグメント別売上高/経常利益

対 前 回

(億円)

	2012年度見通し(前回)		2012年度見通し(今回)		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄鋼事業	13,000	26,300	12,699	25,100	▲ 301	▲ 1,200
エンジニアリング事業	1,200	2,900	1,127	2,900	▲ 73	0
造船事業	960	960	923	1,200	▲ 37	240
商社事業		9,200		8,800		▲ 400
LSI事業	48	48	48	48	0	0
調整額	▲ 208	▲ 6,408	▲ 253	▲ 6,248	▲ 45	160
売上高計	15,000	33,000	14,546	31,800	▲ 454	▲ 1,200
鉄鋼事業	10	600	▲ 30	150	▲ 40	▲ 450
エンジニアリング事業	25	140	47	150	22	10
造船事業	33	33	44	60	11	27
商社事業		100		90		▲ 10
LSI事業	4	4	4	4	0	0
調整額	▲ 22	23	▲ 24	▲ 4	▲ 2	▲ 27
経常利益計	50	900	40	450	▲ 10	▲ 450



JFE

2012年度業績見通し

JFEホールディングス

対前年度

(単位:億円)

	2011年度実績		2012年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	15,693	31,665	14,546	31,800	▲ 1,147	135
営業利益	529	447	111	550	▲ 418	103
営業外損益	▲ 23	81	▲ 70	▲ 100	▲ 47	▲ 181
経常利益	506	529	40	450	▲ 466	▲ 79
特別損益	▲ 940	▲ 1,248	▲ 163	100	777	1,348
税前利益	▲ 434	▲ 718	▲ 122	550	312	1,268
税・少持	191	352	137	▲ 200	▲ 54	▲ 552
当期利益	▲ 243	▲ 366	14	350	257	716
ROS	3.2%	1.7%	0.3%	1.4%	▲ 2.9%	▲ 0.3%



JFE

2012年度業績見通し

セグメント別売上高/経常利益

対前年度

(億円)

	2011年度実績		2012年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄鋼事業	13,719	27,144	12,699	25,100	▲ 1,020	▲ 2,044
エンジニアリング事業	1,045	2,787	1,127	2,900	82	113
造船事業	1,143	2,146	923	1,200	▲ 220	▲ 946
商社事業				8,800		8,800
LSI事業	111	214	48	48	▲ 63	▲ 166
調整額	▲ 327	▲ 627	▲ 253	▲ 6,248	74	▲ 5,621
売上高計	15,693	31,665	14,546	31,800	▲ 1,147	135
鉄鋼事業	377	257	▲ 30	150	▲ 407	▲ 107
エンジニアリング事業	10	143	47	150	37	7
造船事業	110	122	44	60	▲ 66	▲ 62
商社事業				90		90
LSI事業	6	15	4	4	▲ 2	▲ 11
調整額	1	▲ 9	▲ 24	▲ 4	▲ 25	5
経常利益計	506	529	40	450	▲ 466	▲ 79

JFEスチール

2012年度 上期決算



JFE

生産・出荷状況

JFEスチール

■単体粗鋼/出荷

単位:万t

	11年度実績			12年度 上期 B	11上 →12上 B-A	前回(7/26) 12上 C	前回 →今回 B-C
	上期 A	下期	計				
粗鋼生産	1,365	1,325	2,690	1,432	67	1,440	▲ 8
鋼材出荷	1,241	1,226	2,467	1,272	31	1,300	▲ 28
平均単価(千円/t)	84.0	80.1	82.0	72.8	-11.2	73	-0
為替 (円/\$)	80.2	77.9	79.1	79.7	-0.5	80	-0

■連結粗鋼

粗鋼生産	1,468	1,455	2,924	1,568	100	1,600	▲ 32
------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	------

単位：億円

JFEスチール	2011年度実績			12年度	11上	前回(7/26)	前回
	上期 A	下期	計	上期 B	→12上 B-A	12上 C	→今回 B-C
売上高	13,719	13,425	27,144	12,699	▲1,020	13,000	▲301
営業利益	390	▲243	147	15	▲375	50	▲35
経常利益	377	▲120	257	▲30	▲407	10	▲40
ROS	2.7%	-0.9%	0.9%	-0.2%	-3.0%	0.1%	-0.3%

前回(7/26公表)に対して数量減、期末円高による為替差等により、経常利益は40億円減の▲30億円。

JFEスチール

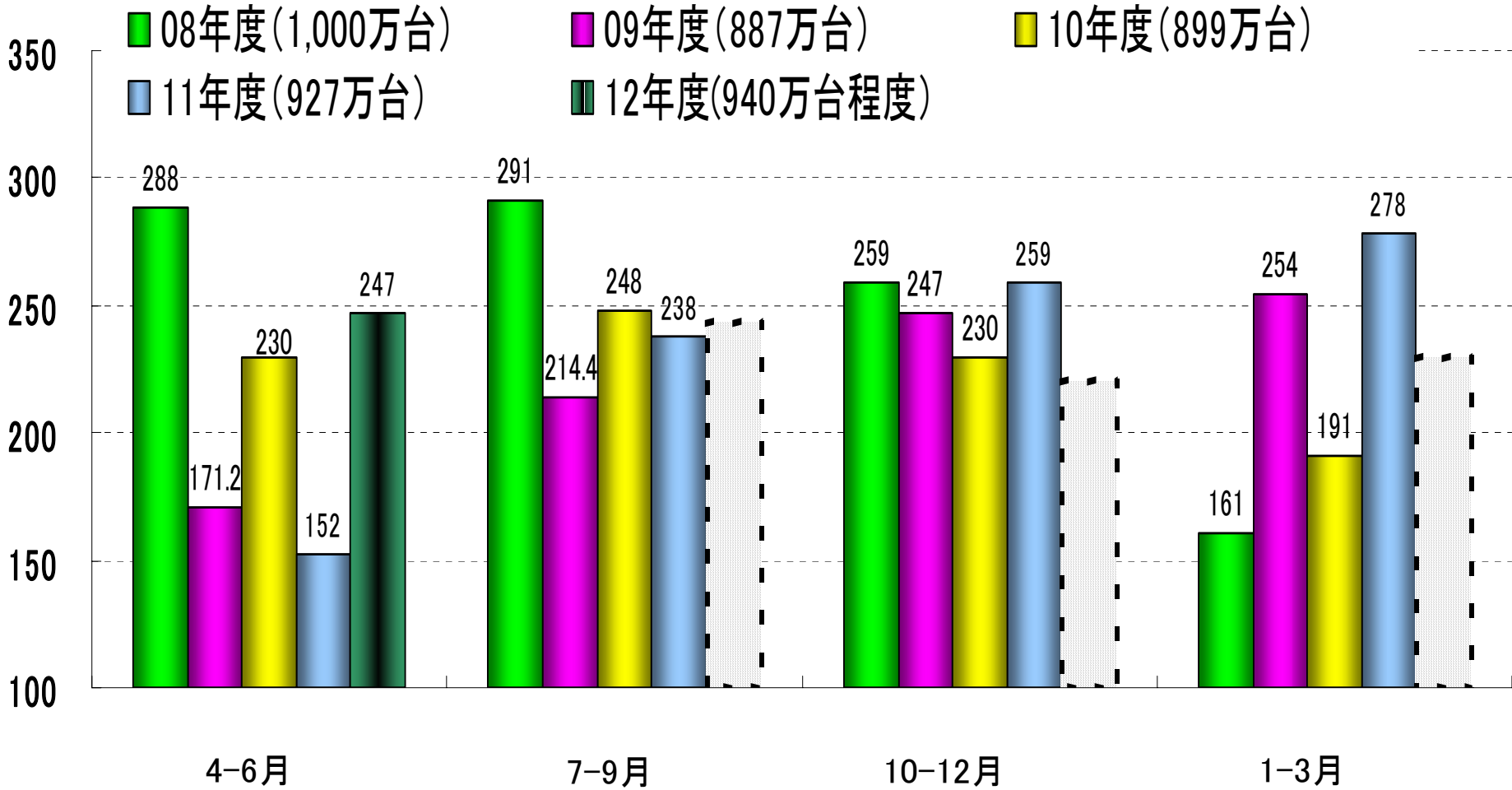
2012年度 業績見通し



国内販売環境（自動車生産台数）

JFE

(万台)



(12年度はJFE推定)



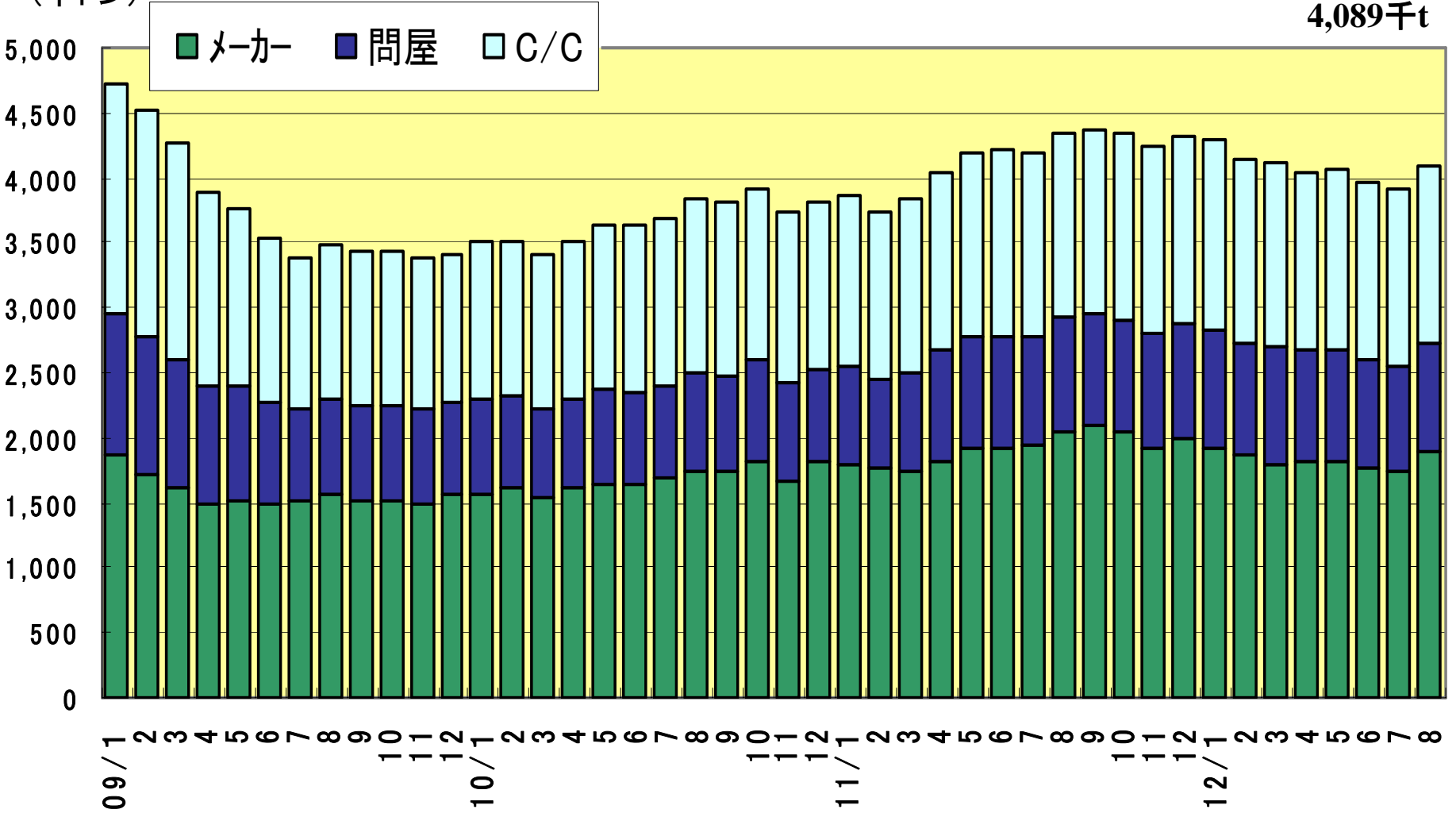
JFE

(千トン)

国内販売環境 (薄板3品在庫)

2012年8月

4,089千t





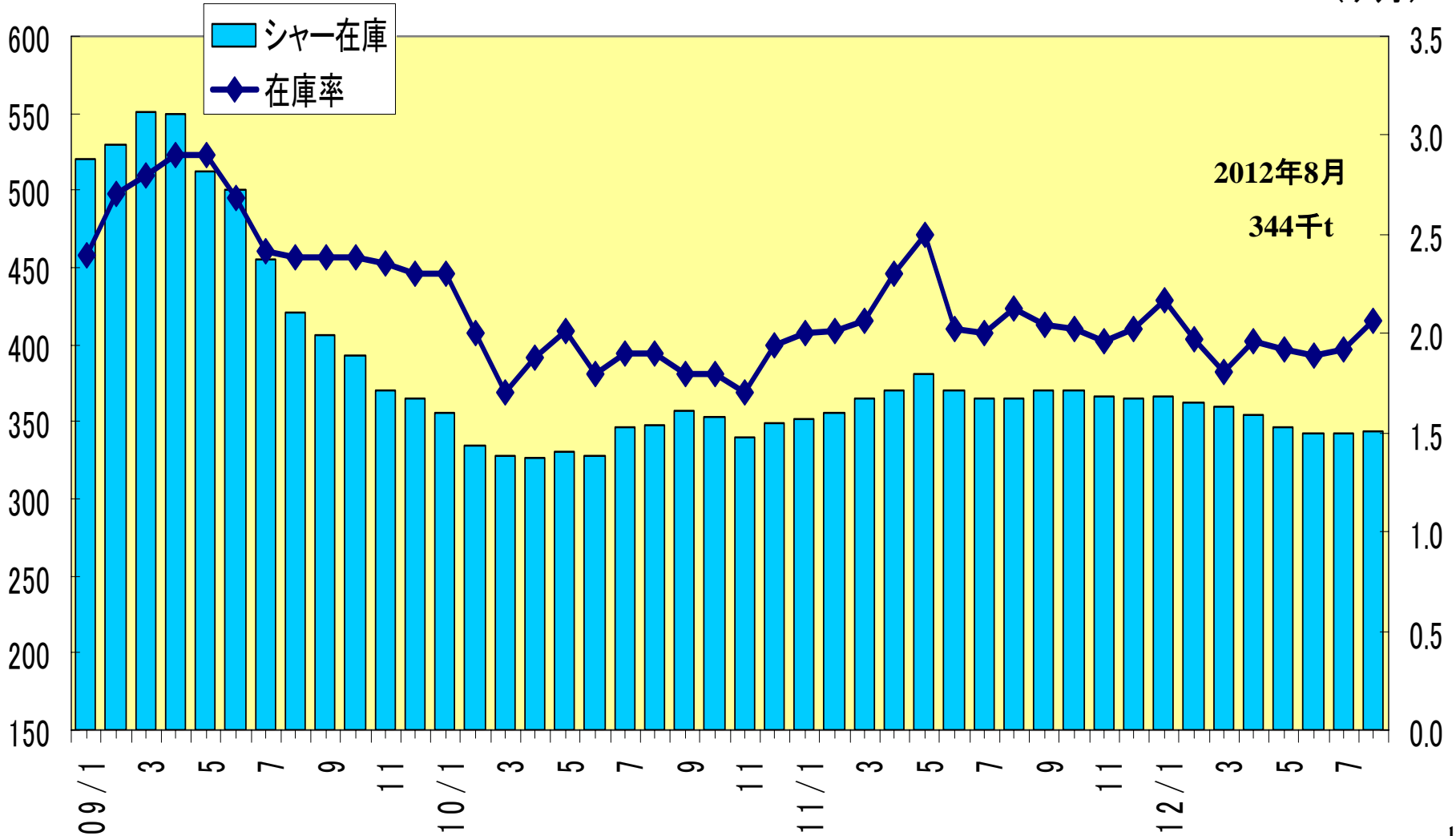
JFE

JFEスチール

国内販売環境 (厚板シャー在庫)

(千トン)

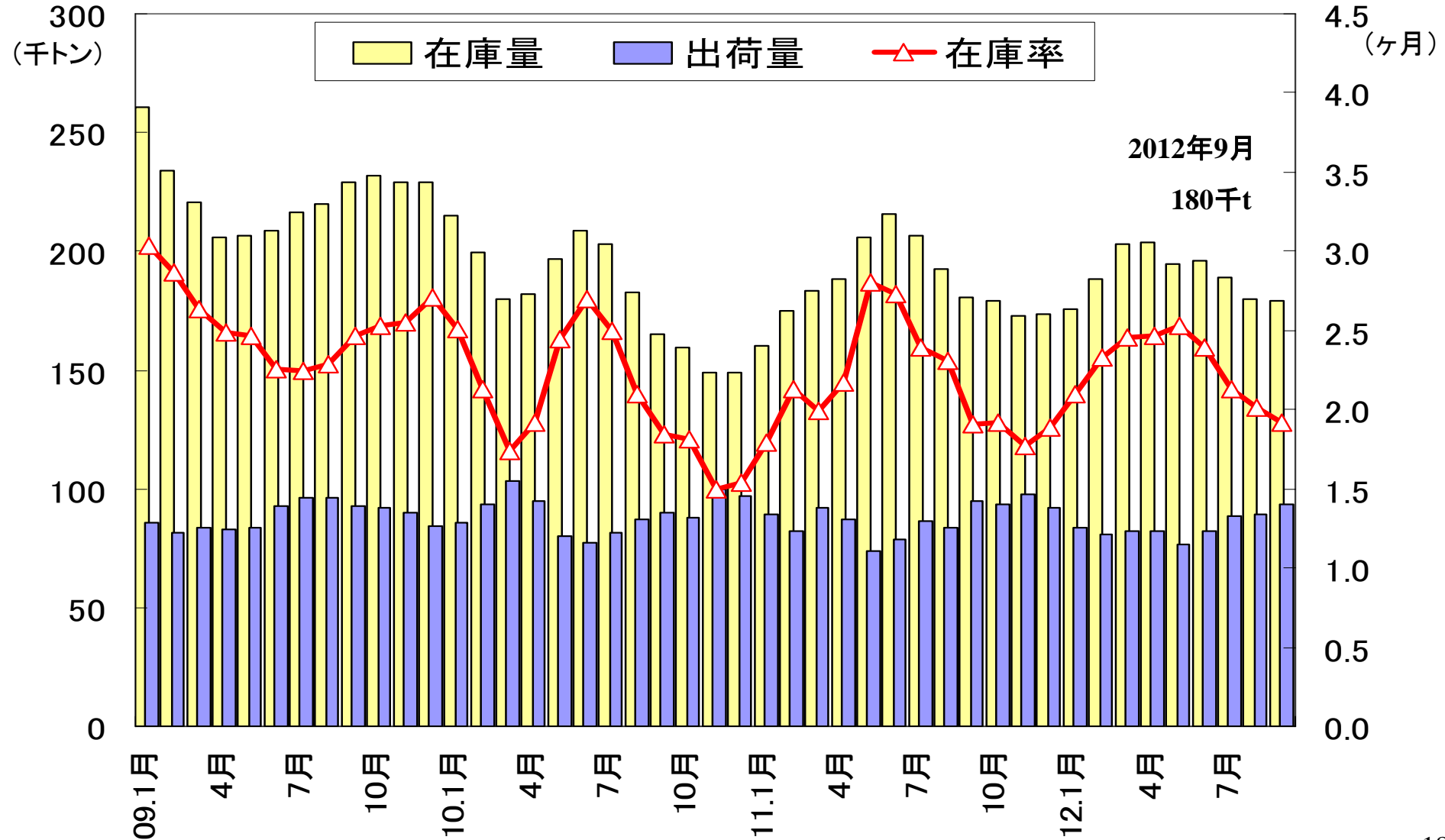
(ヶ月)



2012年8月
344千t



国内販売環境(H形鋼在庫)

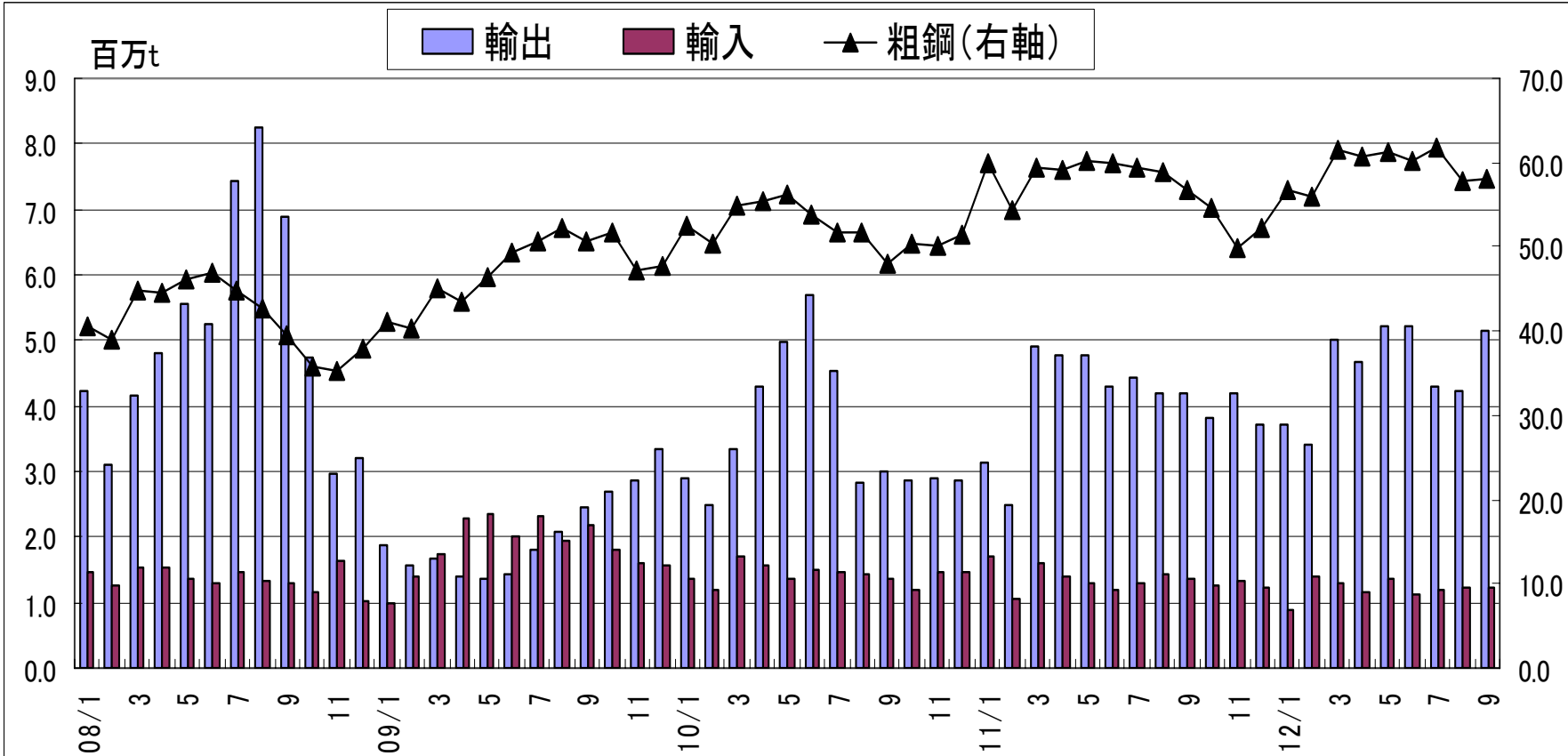




JFE

輸出販売環境（中国粗鋼・輸出入）

中国粗鋼生産量は2011年12月以降は増加傾向。
 9月中国粗鋼生産：58.0百万ト。以前高水準にあるが8、9月は60百万ト台割れ。





輸出販売環境(中国ミル別粗鋼・品種別)

JFE

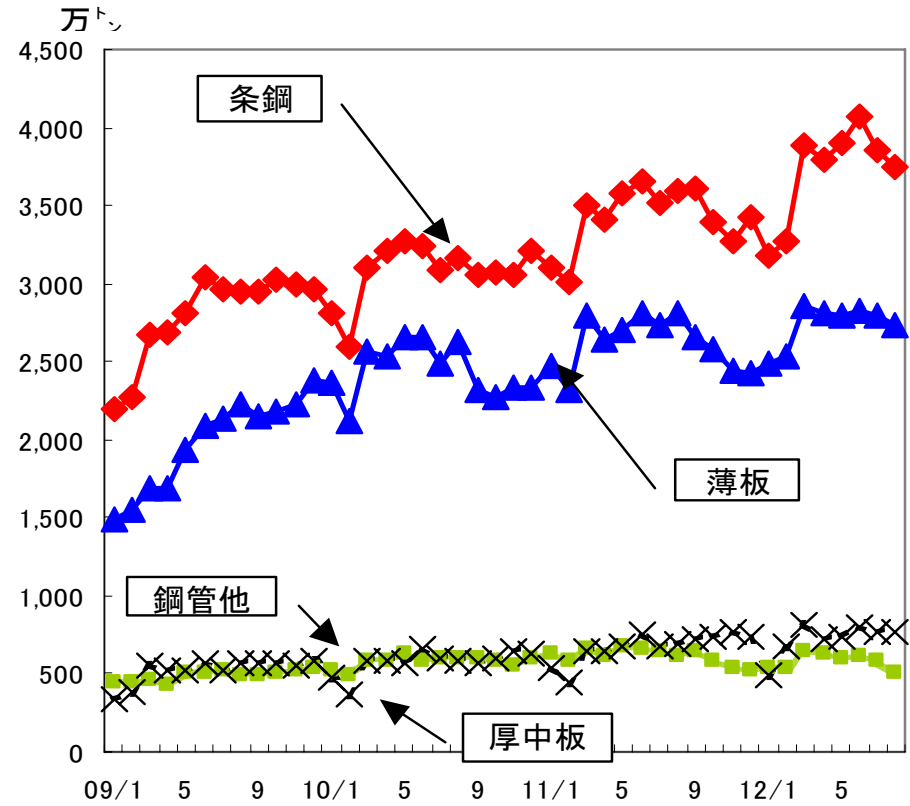
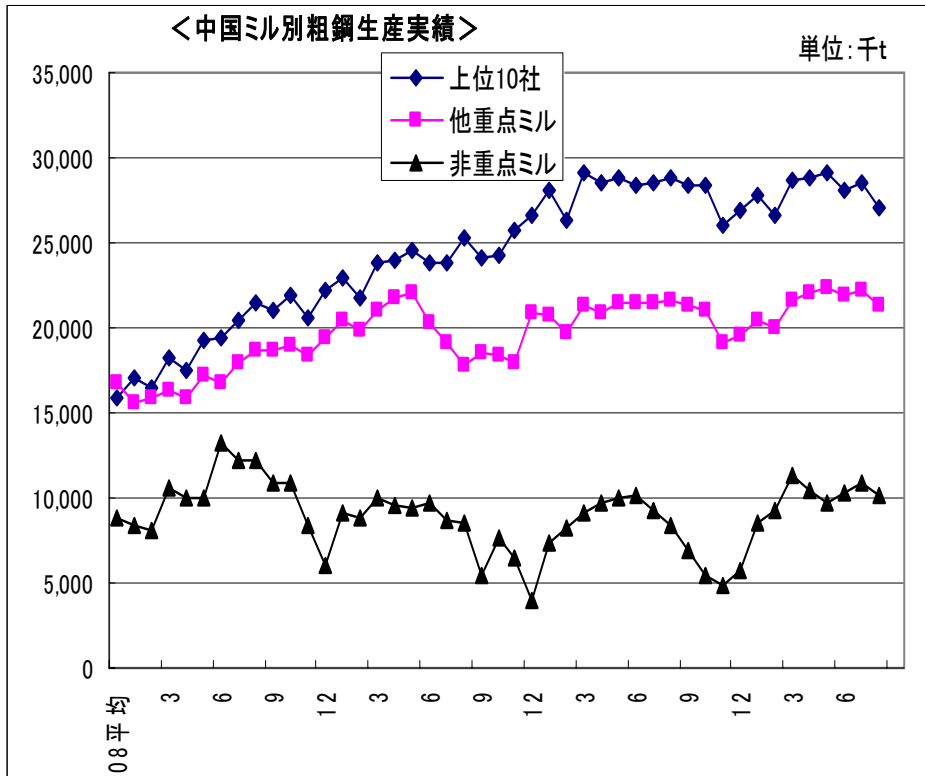
<粗鋼生産>

12年1月以降、上位10社や他重点ミルを中心に増産傾向。8月はいずれも減少。

<鋼材生産>

足元全品種やや減少傾向。

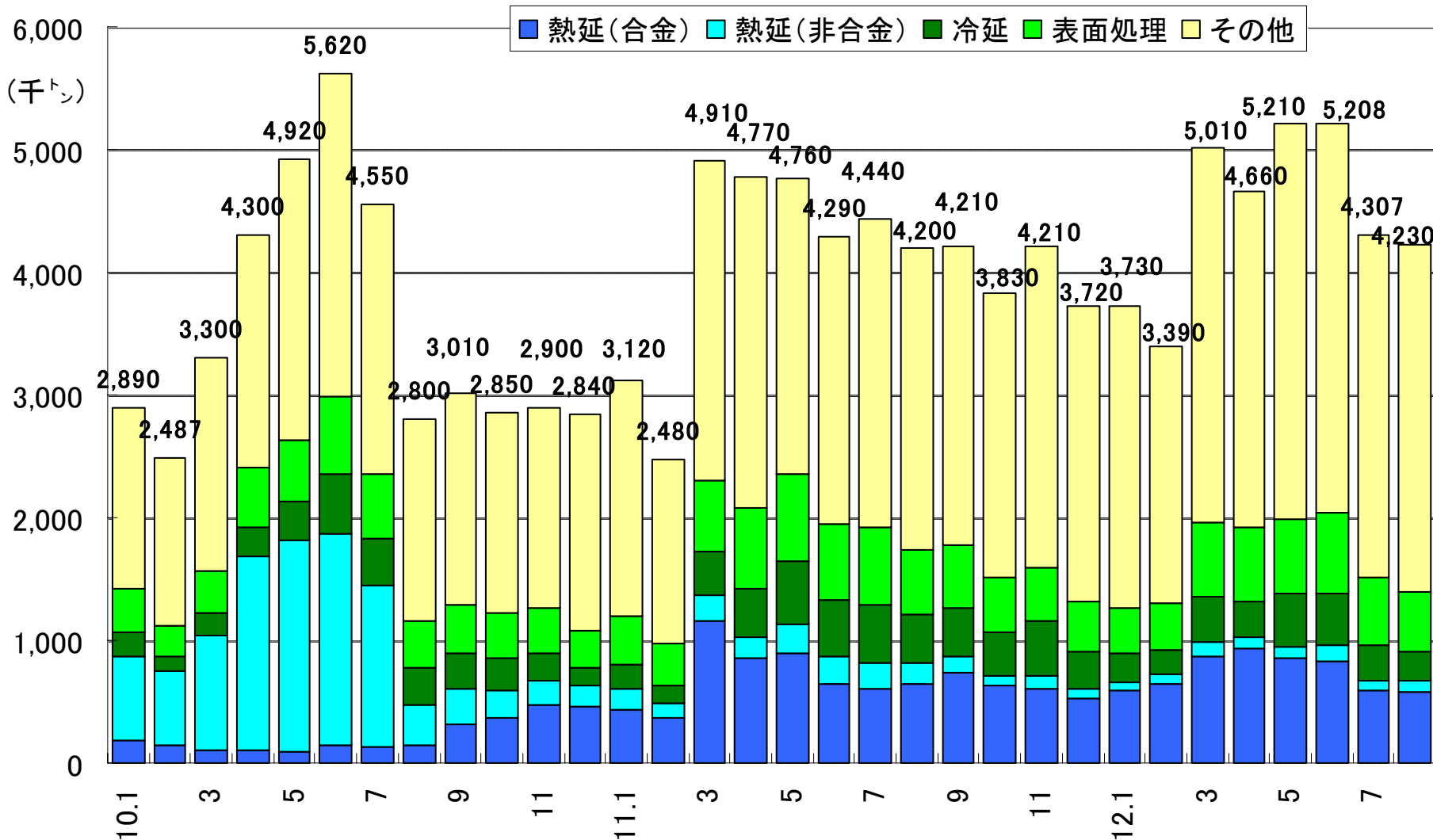
<中国品種別鋼材生産実績>





輸出販売環境（中国品種別輸出货量）

JFE



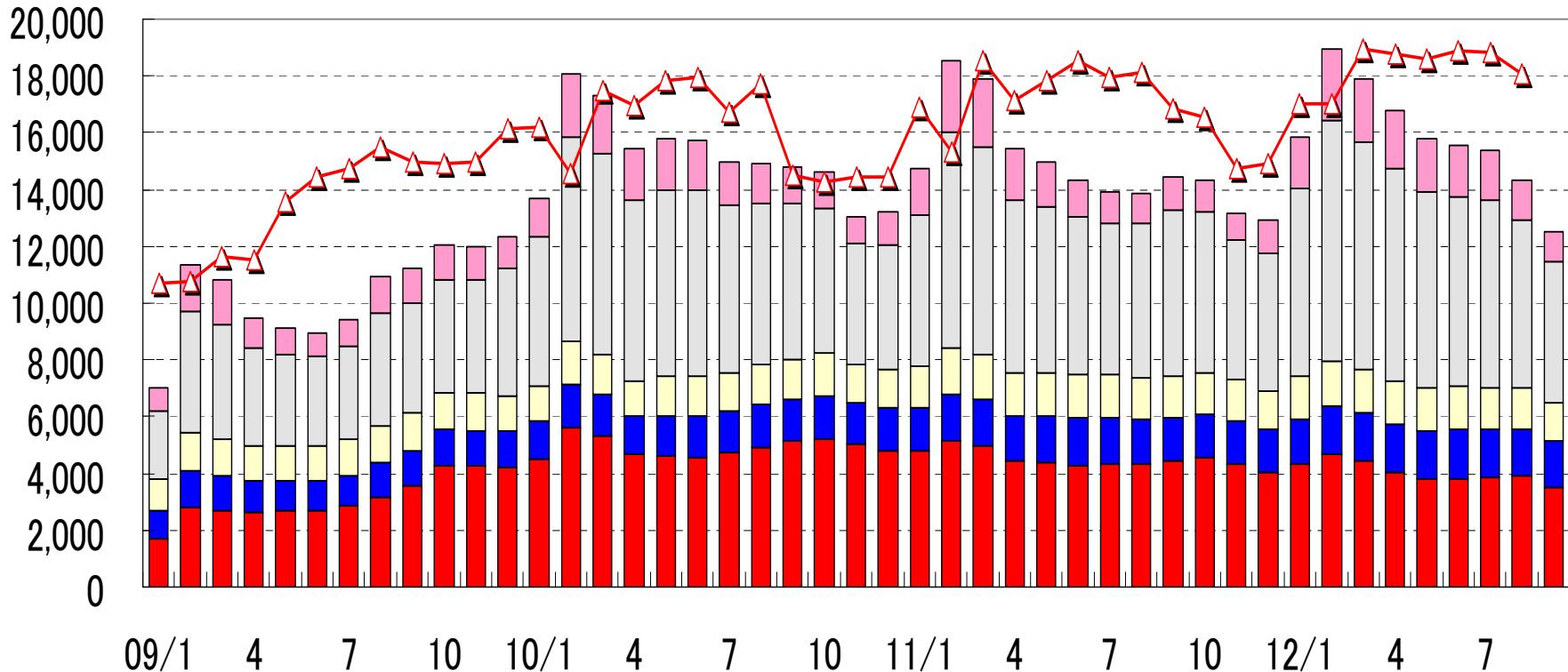
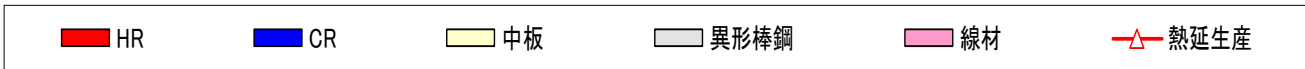


輸出販売環境(中国在庫)

JFE

12年3月より、中国市中在庫は減少傾向。

中国主要都市・市中在庫推移



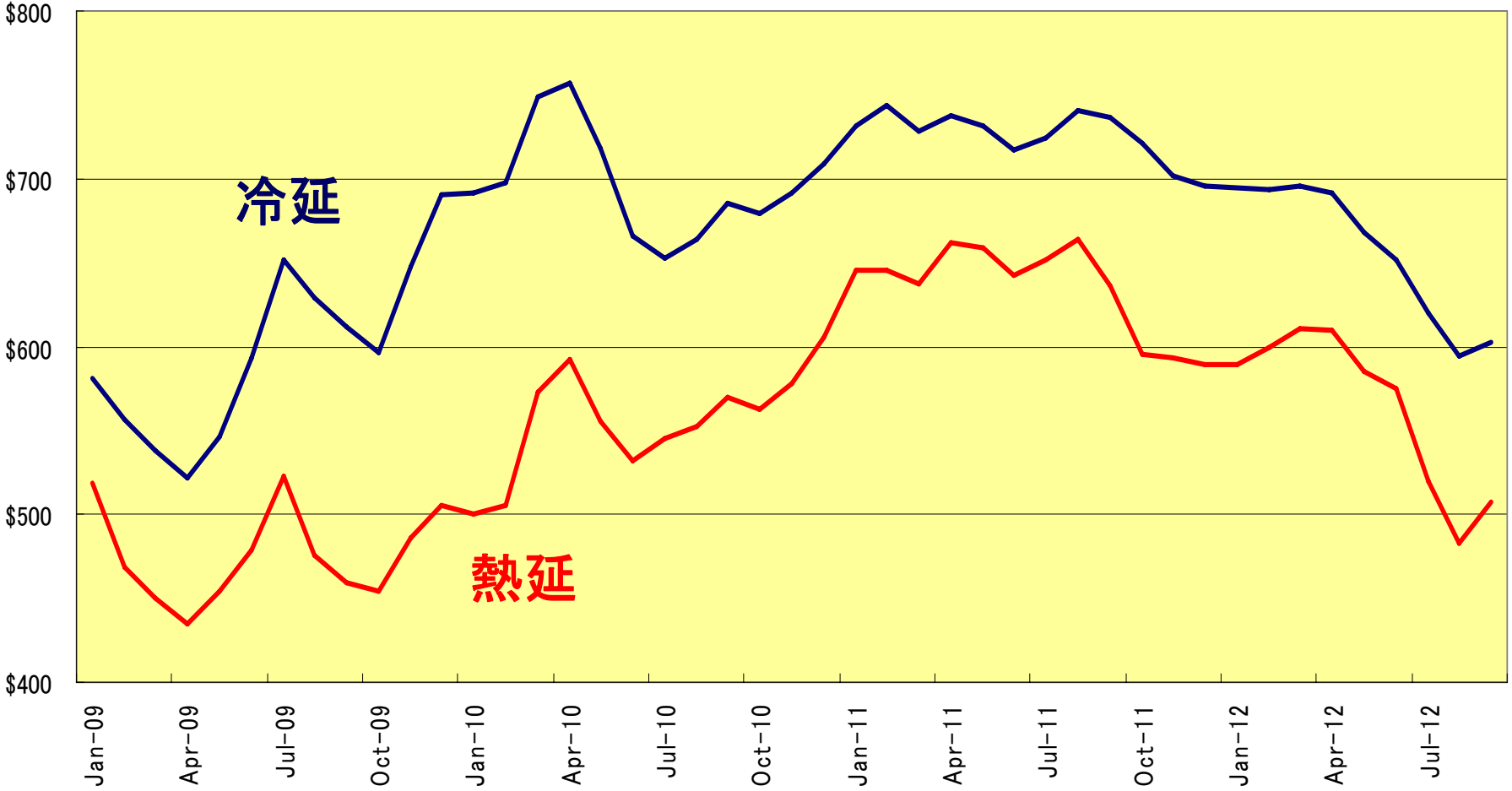


JFE

輸出販売環境（中国薄板価格）

12年4月以降下落していた市況が、国慶節後やや上昇。下げ止まりとなるか今後要注視。

(US\$ / ton)



Notes: Figures does not include value-added tax. Prices are average from 21 regions of China.



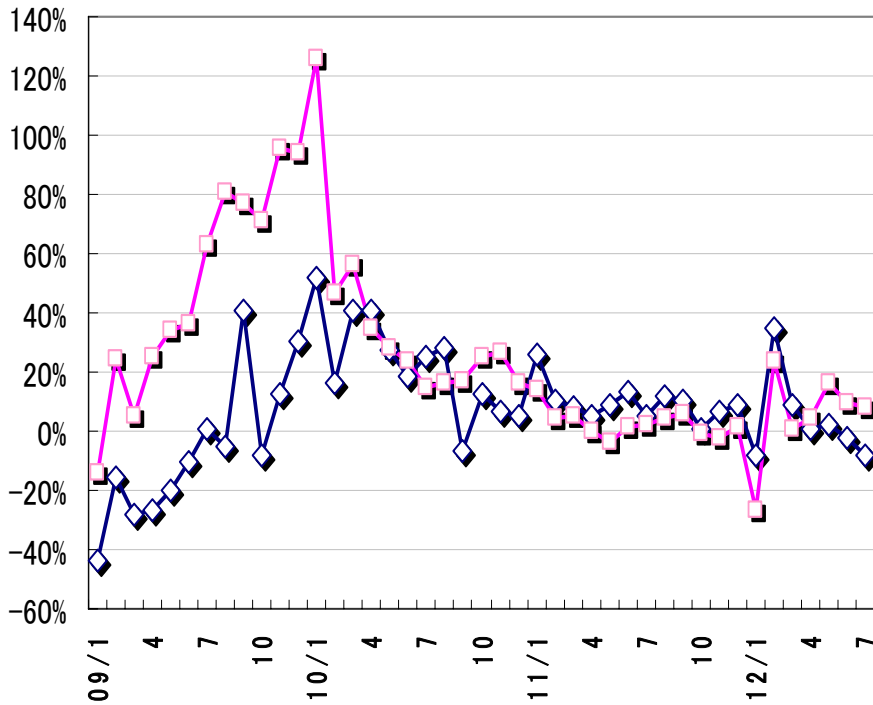
JFE

輸出版売環境（主要国自動車販売）

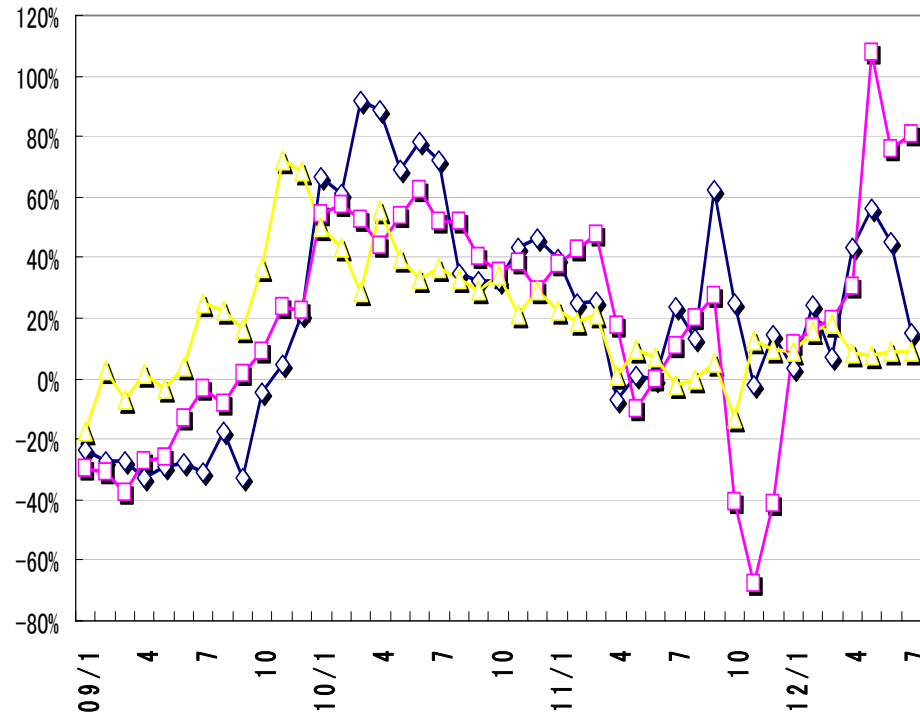
タイ: 洪水影響で2011年度に落ち込むも大幅回復。インドネシア: 好調維持

自動車販売台数(対前年比較)

◇ 韓国 □ 中国



◇ インドネシア □ タイ △ インド



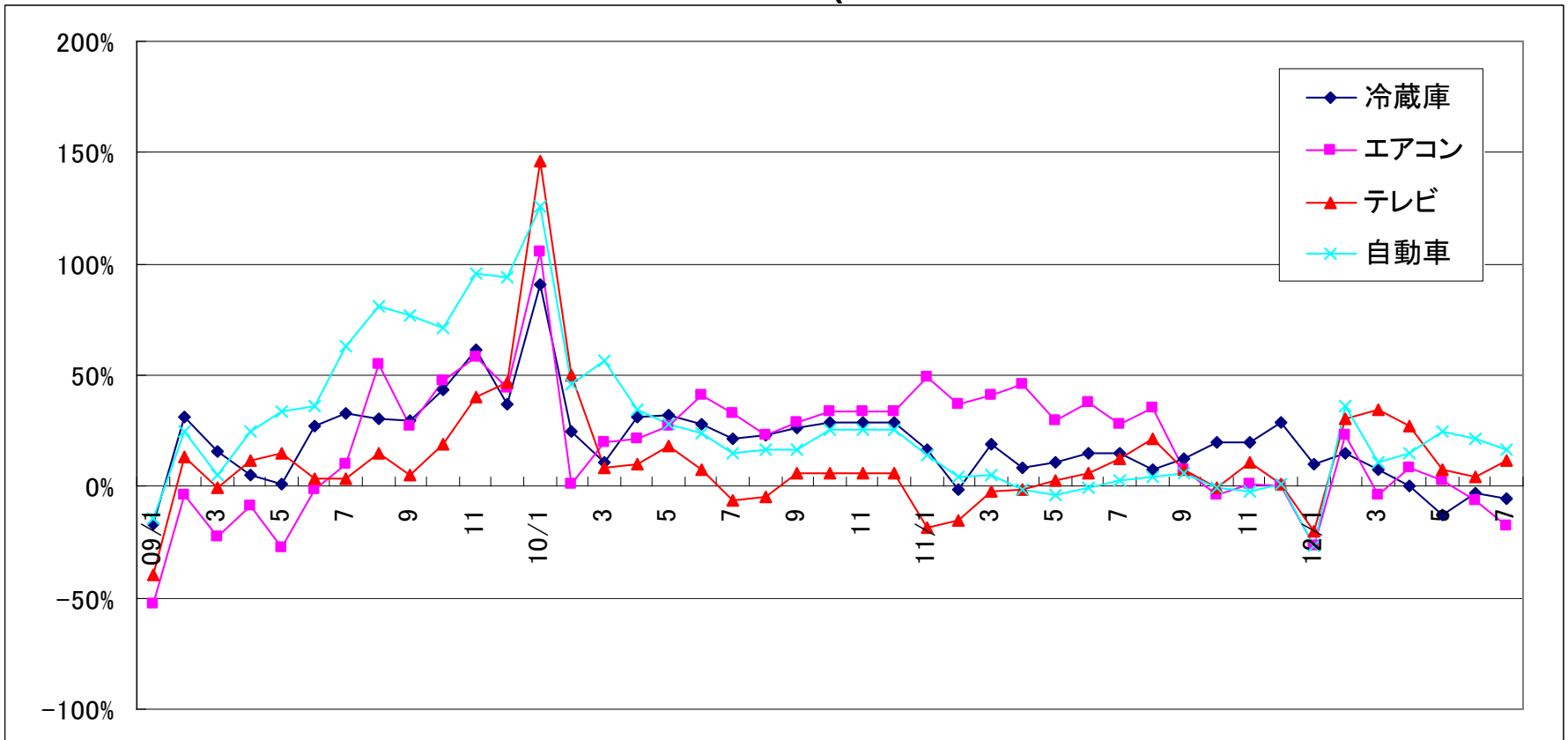


JFE

輸出販売環境（中国生産動向）

今夏はエアコンの生産量が低下。(2012年7月;前年比-18%)

中国家電生産(対前年比)

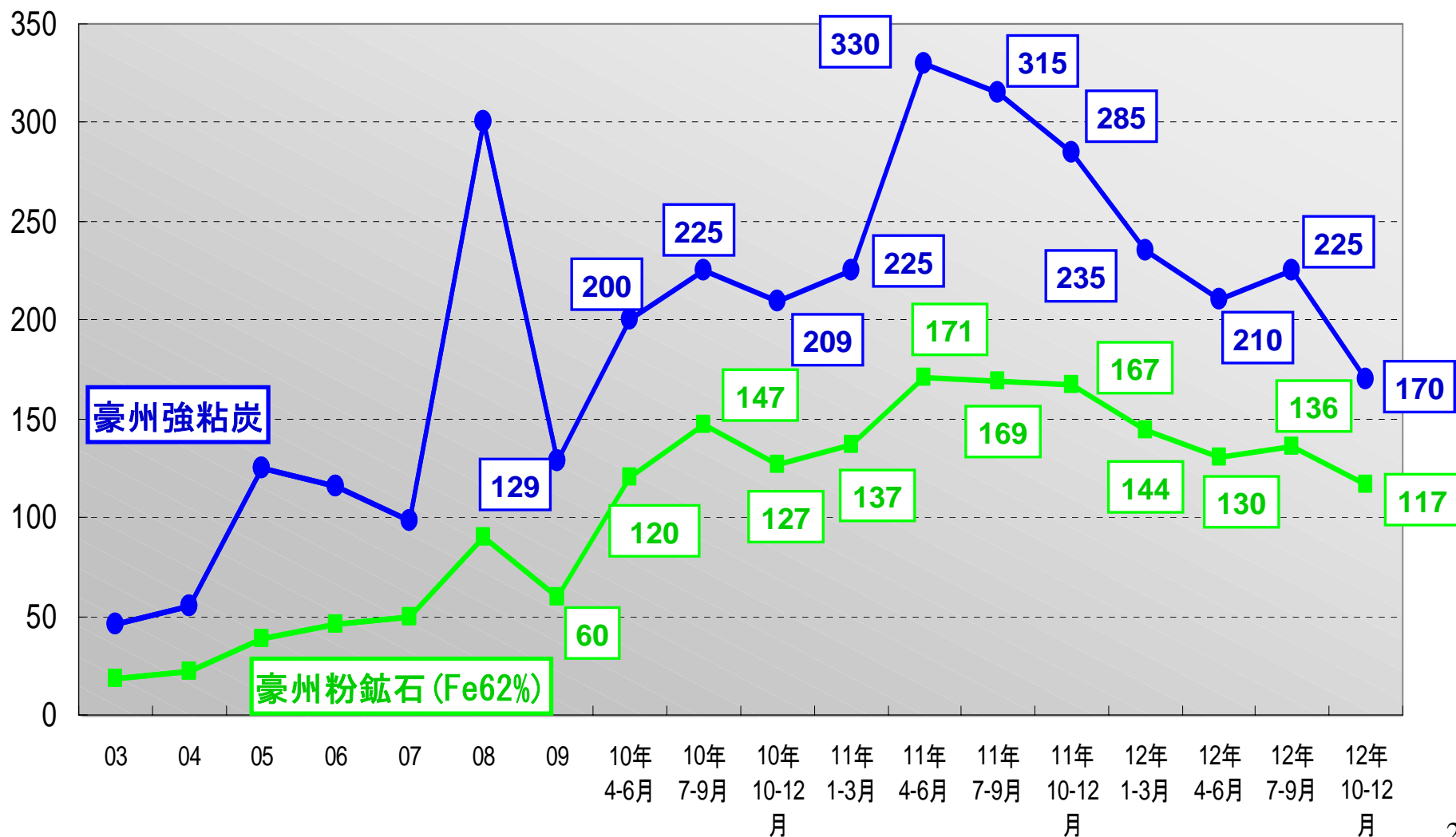




主原料価格推移

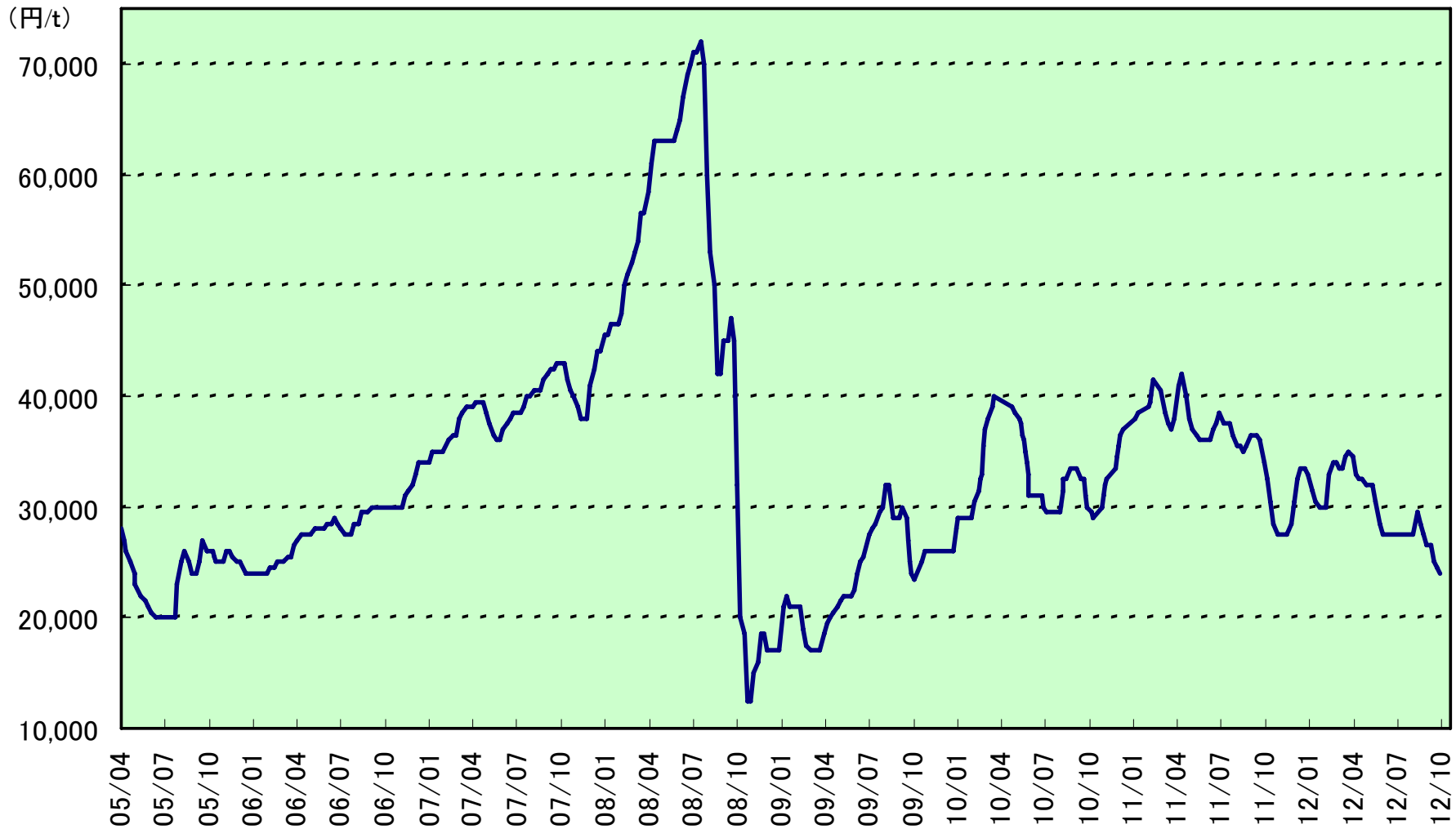
JFE

(US\$/T)

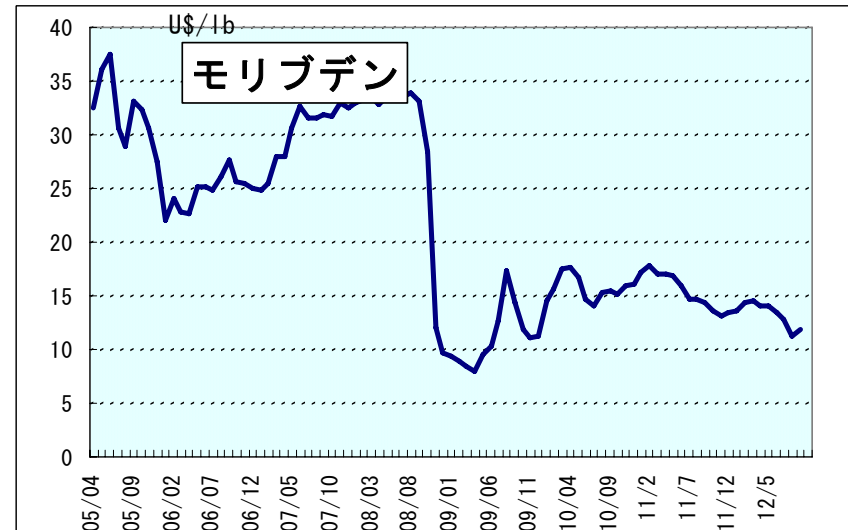
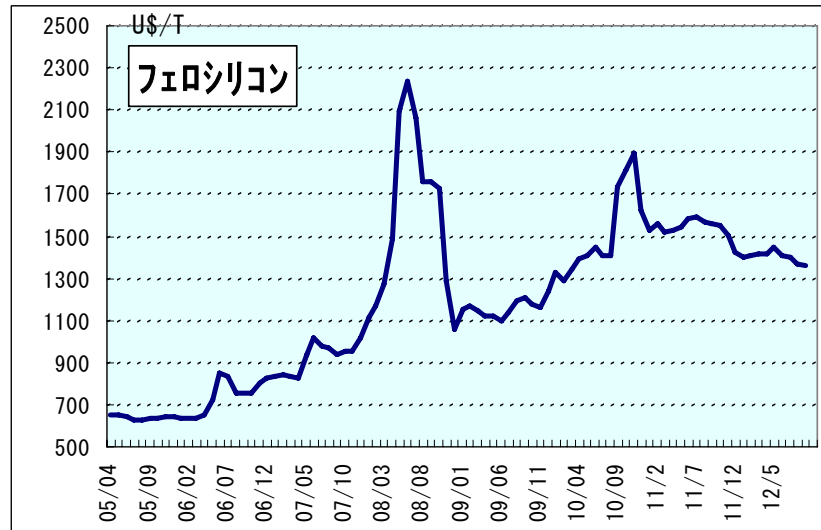
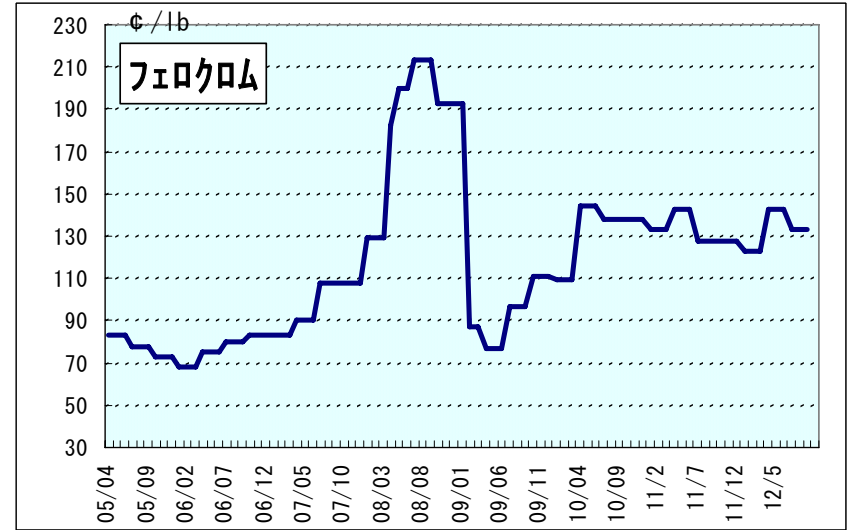
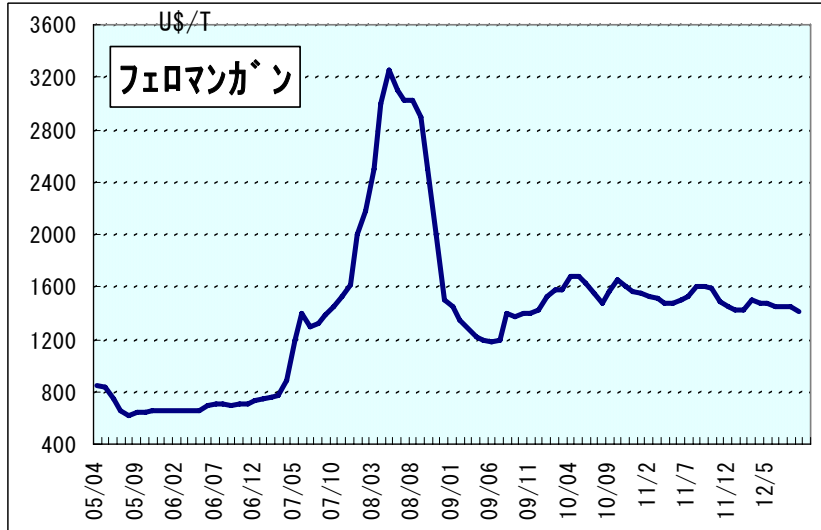




原料市況(スクラップ価格推移)



原料市況(金属類価格推移)



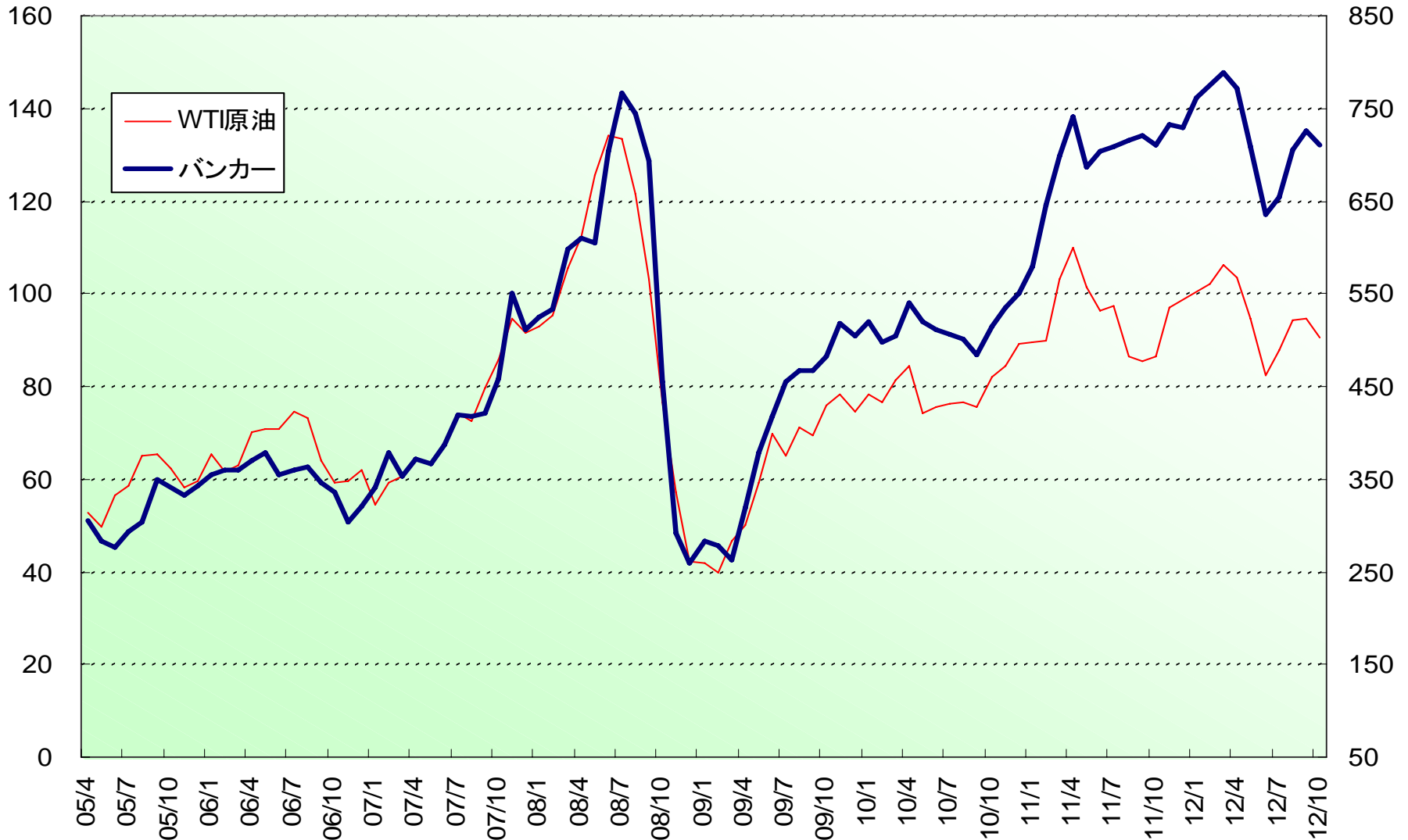


JFE

原料市況 (原油・バンカー価格推移)

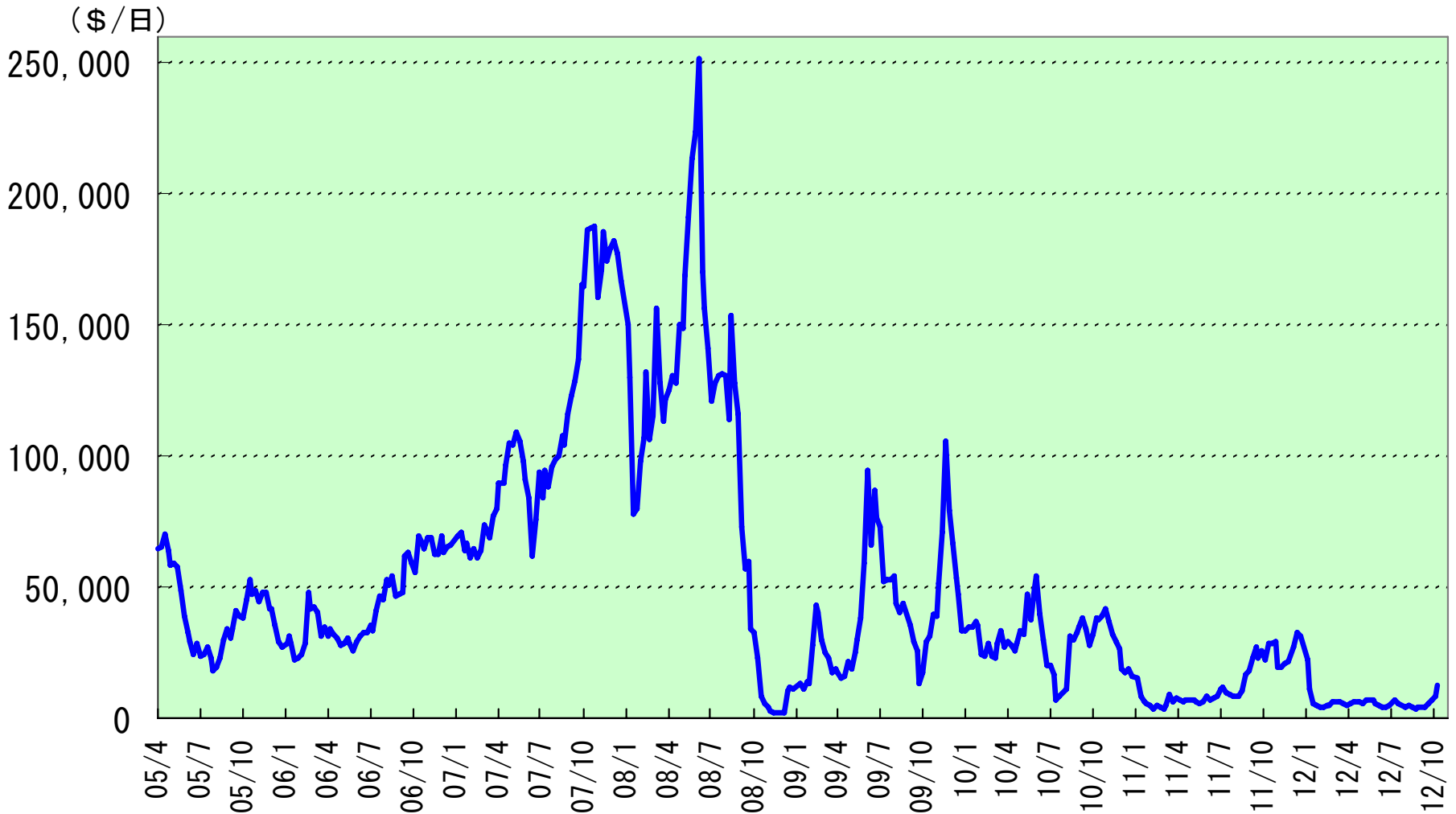
(原油 : \$/bbl)

(バンカー : \$/T)





原料市況 (スポット傭船料推移)





当社の状況

JFE 単体数量前提(万t)

	2011年度	2012年度上期		
		4-6月	7-9月	
	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)
粗鋼生産	2,690	724	709	1,432
鋼材出荷	2,467	617	655	1,272

2012年度
下期
(見通し)

1,400弱

2012年度

(見通し)

2,800程度

2,500程度

平均単価(千円/t)	82.0	75.7	70.1	72.8
為替 (円/\$)	79.1	80.8	78.7	79.7

連結粗鋼生産	2,924	792	776	1,568
--------	-------	-----	-----	-------

3,100程度

2012年度業績見通し

単位:億円

JFEスチール	2011年度実績			2012年度見通し			年度差異 2011 →2012
	上期	下期		上期	下期		
売上高	13,719	13,425	27,144	12,699	12,401	25,100	▲2,044
営業利益	390	▲243	147	15	235	250	103
経常利益	377	▲120	257	▲30	180	150	▲107
ROS	2.7%	-0.9%	0.9%	-0.2%	1.5%	0.6%	-0.3%



JFE

2012年度 前回⇒今回

JFEスチール

連結経常利益 ▲450億円内訳

単位:億円

JFEスチール	2012年度 前回(7/26)	2012年度 見通し	12年度差異 前回→今回
経常利益	600	150	▲450

■ 数量・販価・原料 ▲ 150



数量減等

■ コスト削減 ± 0

■ 棚卸資産評価差他 ▲ 300



原料価格ダウンによる評価差損増等

合計 ▲ 450

連結経常利益 +210億円内訳

単位:億円

JFEスチール	2012年度見通し		上下差異 12上→12下
	上期	下期	
経常利益	▲ 30	180	210

■ 数量・販価・原料	▲ 150	⇒	数量減等
■ コスト削減	+ 300		
■ 棚卸資産評価差等	▲ 50		
■ その他	+ 110	⇒	為替レート差、グループ会社好転等
合計	+ 210		

連結経常利益 ▲107億円内訳

単位:億円

JFEスチール	2011年度 実績	2012年度 見通し	年度差異 11→12年度
経常利益	257	150	▲107

- 数量・販価・原料 + 50
- コスト削減 + 1,200
- 棚卸資産評価差等 ▲ 1,450
- その他 + 93



償却費減等

合計 ▲ 107



JFEエンジニアリング 2012年度 業績見通し



JFE

JFEエンジニア 前回⇒今回

JFEエンジニアリング

対 前回

(億円)

	2012年度見通し(前回)		2012年度見通し(今回)		増減 年間
	上期	年間	上期	年間	
受注高	1,400	3,200	1,100	3,200	0
売上高	1,200	2,900	1,127	2,900	0
営業利益	20	130	40	140	10
経常利益	25	140	47	150	10

【主な増減要因】

経常利益 +10 コストダウン



JFE

JFEエンジニア 2011年度⇒2012年度

対前年度

(億円)

	2011年度実績		2012年度見通し		増減 年間
	上期	年間	上期	年間	
受注高	1,365	3,519	1,100	3,200	▲ 319
売上高	1,045	2,787	1,127	2,900	113
営業利益	13	147	40	140	▲ 7
経常利益	10	143	47	150	7

【主な増減要因】

受注高 ▲319 国内案件減▲200、海外案件増+200、震災復旧案件減▲300

売上高 +113 前年度受注増に伴う売上げ増

経常利益+7 価格差▲67、コストダウン+60、持分法投資損益改善+14



ユニバーサル造船 2012年度 業績見通し



造船事業 前回⇒今回

JFE

対 前回

(億円)

	2012年度見通し (7月)	2012年度見通し(今回)			増減
	上期	上期実績	10,11月	年間	上期
受注高	823	475	165	640	▲ 348
売上高	960	923	277	1,200	▲ 37
営業利益	34	43	17	60	9
単年度損益	130	134	24	158	4
受注工事損失引当金増減	▲ 80	▲ 73	▲ 2	▲ 75	7
經常利益(のれん控除前)	50	61	22	83	11
のれん代償却	▲ 17	▲ 17	▲ 6	▲ 23	0
經常利益	33	44	16	60	11 ※

※【主な増減要因】 上:上 +11 (33→44)

単年度損益 +4(コストダウン他)

受注工事損失引当金減 +7(受注計画見直しによる引当減)



造船事業 2011年度⇒2012年度

JFE

対 前年度

	2011年度実績			2012年度見通し(今回)			(億円)
	上期	下期	年間	上期実績	10,11月	年間	増減
							上期
受注高	75	1,152	1,227	475	165	640	400
売上高	1,143	1,003	2,146	923	277	1,200	▲ 220
営業利益	111	10	121	43	17	60	▲ 68
単年度損益	126	134	260	134	24	158	8
受注工事損失引当金増減	2	▲ 106	▲ 104	▲ 73	▲ 2	▲ 75	▲ 75
経常利益(のれん控除前)	128	28	156	61	22	83	▲ 67
のれん代償却	▲ 17	▲ 18	▲ 35	▲ 17	▲ 6	▲ 23	0
経常利益	110	12	122	44	16	60	▲ 66

※

※【主な増減要因】 上:上 ▲66 (110 → 44)

単年度損益 +9(コストダウン他)

受注工事損失引当金増 ▲75



JFE商事 2012年度 業績見通し



JFE

JFE商事 前回⇒今回

JFE商事

対 前回

(億円)

	2012年下期見通し		増減 下期
	前回	今回	
売上高	9,200	8,800	▲ 400
営業利益	105	90	▲ 15
経常利益	100	90	▲ 10

【主な増減要因】

- ・鉄鋼製品の市況下落と輸出販売数量の減少による収益減等により
前回見通し(2012年7月26日)に比して、経常利益▲10億円

JFEホールディングス

2012年度 連結業績見通し



JFE

2012年度業績見通し

対前年度

(単位:億円)

	2011年度実績		2012年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	15,693	31,665	14,546	31,800	▲ 1,147	135
営業利益	529	447	111	550	▲ 418	103
営業外損益	▲ 23	81	▲ 70	▲ 100	▲ 47	▲ 181
経常利益	506	529	40	450	▲ 466	▲ 79
特別損益	▲ 940	▲ 1,248	▲ 163	100	777	1,348
税前利益	▲ 434	▲ 718	▲ 122	550	312	1,268
税・少持	191	352	137	▲ 200	▲ 54	▲ 552
当期利益	▲ 243	▲ 366	14	350	257	716
ROS	3.2%	1.7%	0.3%	1.4%	▲ 2.9%	▲ 0.3%

JFEホールディングス

2012年度キャッシュフローと今後の方針

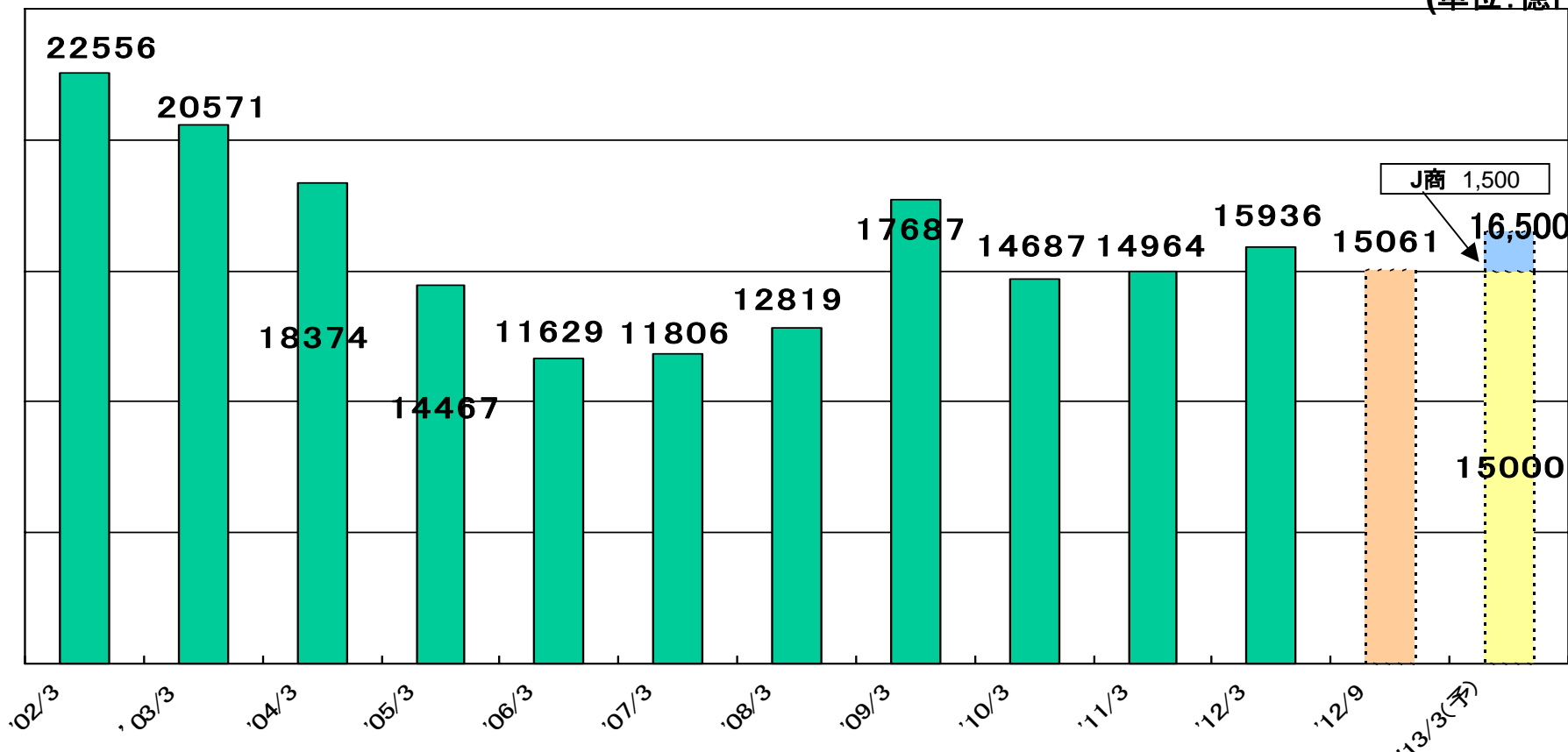


2012年度キャッシュフロー

2012年度 年間収支	(億円)
経常利益(コスト削減1,200億円含む)	450
減価償却	2,000
設備投資	-1,900
運転収支他	450
C/Fによる借入増減	1,000
JFE商事借入金残高	1,500

設備投資)工事ベース:1,700億円程度

(単位:億円)





IFF

2012年度キャッシュフローと今後の方針

■2012年度キャッシュフロー

- ・2012年度のCFは1,000億円のプラスを見込む。
- ・2013年3月末借入金残高(J商連結後)は16,500億円

■今後の方針

今後3年間(2012~2014年度)の投資については、
償却費6,000億円 + 税後・配当後利益 の範囲内で行う

◆四半期毎に、収益の変動に応じて投資枠を見直しを行う



JFE

(参考) 主な財務関連データ推移

(見通し)

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
【主要財務指標】										
経常利益 (億円)	2,183	4,606	5,173	5,135	5,029	4,005	692	1,658	529	450
ROS ※1	8.8%	16.4%	16.7%	15.8%	14.2%	10.2%	2.4%	5.2%	1.7%	1.4%
ROE ※2	15.9%	18.7%	28.6%	21.3%	17.5%	13.7%	3.3%	4.1%	-2.6%	2.4%
ROA ※3	6.5%	13.1%	14.6%	14.1%	13.0%	10.0%	2.2%	4.6%	1.7%	1.4%
D/Eレシオ ※4	246.2%	149.4%	88.7%	78.6%	85.7%	132.4%	103.2%	104.1%	112.7%	113.0%
D/Eレシオ ※5					61.4%	98.9%	75.5%	76.5%	83.5%	84.6%
【株式関連】										
当期純利益 (円/株)	185.8	274.0	555.0	513.6	450.6	355.6	86.4	110.7	-68.7	62.7
配当金 (円/株)	30	45	100	120	120	90	20	35	20	

※1 売上高経常利益率(ROS) = 経常利益/売上高 × 100

※2 自己資本利益率(ROE) = 当期純利益/期中平均自己資本 × 100

※3 純資産金利前経常利益率(ROA) = (経常利益 + 支払利息)/期中平均総資産 × 100

※4 D/Eレシオ = 借入金・社債残高/自己資本 × 100

※5 08/3に発行したハイブリッド債 3000億円のうち75%相当を資本カウントしたD/Eレシオ



JFE

トピックス



JSWスチール社との戦略的提携

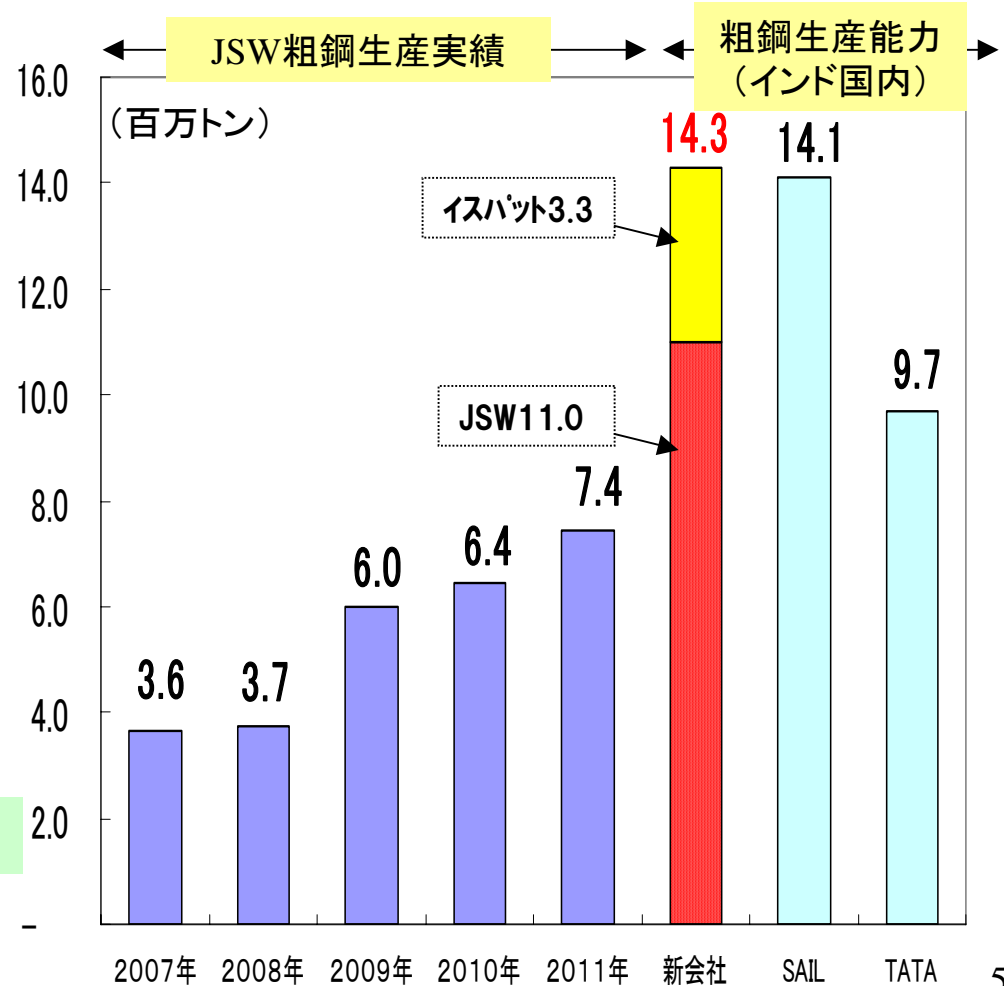
JSW社がインド大手イスパットの吸収合併計画を発表

⇒インド国内最大手鉄鋼メーカーへ

(2012年9月1日JSW社公表)

高裁認可を前提に2013年3月末合併予定

- JSW拠点
 - イスパット拠点
- 主要需要地(南西部)にバランスよく製造・販売拠点を確立





JSW社への自動車鋼板技術の供与

(2012年8月20日公表)

<目的>

①インド自動車鋼板市場の成長を捕捉

②需要家のグローバル供給・現地調達化ニーズへの対応促進

- ・自動車の伸びは年率で乗用車+10%、商用車+15% ※
- ・自動車鋼板総需要は2015年度で約500万tと想定
- ・日系・韓国・欧米の自動車メーカーが現地生産を推進中

(※インド自工会予測)

JFEの主力製品であるハイテン及びJAZを含む自動車鋼板規格を対象に技術供与（製鋼～熱延～冷延～表面処理の一貫製造技術）

- ・現状：既存冷延ベースでのApprovalを順調に取得中
- ・2013年秋：自動車用鋼板製造ラインが稼働予定
冷間圧延(230万t/年)、連続焼鈍(190万t)、溶融亜鉛鍍金(40万t)



Benoit社買収について

2012年10月23日公表

兼松(株)と共同で米国の油井加工事業(Benoit社)を買収

<Benoit社について>

ルイジアナ州を拠点とする石油・ガス採掘用の油井管加工会社。ネジ切り加工と各種部品の製造を行う。特殊ネジ(BTS)は30年以上の実績とマーケットでの高い信頼性を誇る。
(売上高39.1百万\$:2011年)

<買収についての概要>

○出資比率(実質):JFEスチール8%、兼松USA58.7%、他33.3%

○出資金額:約4.8百万\$

○目的

シェールオイル、メキシコ湾深海をはじめ中長期的なエネルギー開発の拡大が見込まれる米国を中心に、油井管の製造、販売、ネジ切り加工までの一貫した供給体制を充実させ、多様化する需要家ニーズに対応する。

○効果

- ・当社ネジとのパッケージ販売
- ・当社の海外ネットワークを利用した米国地域以外への新会社製油井管の拡販
- ・当社から新会社へのパイプ販売の拡大